

令和2年度は、**1,634件 26,611,865円**のご寄附をいただきました。
あらためて感謝申し上げます。

いただきました寄附金の使いみちごとの内訳は次のとおりです。

番号	使いみち	寄附件数(件)	寄附額(円)
1	「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト	424	6,240,000
2	多様なしごと創出プロジェクト	84	1,250,000
3	「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト	303	4,255,000
4	未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト	186	2,707,000
5	健康ライフ実現プロジェクト	52	790,000
6	東日本大震災に係る復旧・復興対策	203	3,160,000
7	県政一般	382	8,209,865
総計		1,634	26,611,865

※法人・団体からの寄附を含む

みなさまからお寄せいただいた寄附金は、次のような取組に活用させていただきました。
今後とも「ふるさと青森」へのあたたかいご支援、よろしくお願いいたします！

1 「選ばれる青森」食と観光成長プロジェクト

- ◆ 県産品の認知度向上・ブランド確立に取り組みました。
- ◆ 大手量販店等との取引拡大、西日本エリアやアジアなど国内外市場への販路拡大に取り組みました。
- ◆ 国内・国際航空路線の充実強化、青森空港のアクセス向上などに取り組みました。
- ◆ 県内の多彩な魅力を発掘・創出し、観光消費の拡大につなげました。

2 多様なしごと創出プロジェクト

- ◆ 県内企業のAI・IoTを活用した事業展開、新たなニーズに対応したビジネス創出、海外ビジネス展開などを促進しました。
- ◆ 誰もが多様な働き方を実現できる環境づくりや各分野の担い手確保に向けた取組を進めました。
- ◆ 農林水産業、建設業など各産業におけるICT技術の導入やその技術を使う担い手のスキルアップに取り組みました。

3 「住みたいあおもり」若者・女性プロジェクト

- ◆ 本県の「暮らし」や「しごと」について生徒・保護者・教員・県内企業等の相互理解を促進しました。
- ◆ 移住・Uターン者への効果的な情報発信や移住者の定着に向けたサポート体制の強化など、人財還流の取組を進めました。
- ◆ 自然・文化など本県の魅力への気づきや誇りの喚起、安全・安心で快適な生活環境の整備を進めました。
- ◆ 結婚から子育てまでを社会全体で支援する環境づくりに取り組みました。

4 未来へつなぐ「地域のゆりかご」プロジェクト

- ◆ 地域経営体による地域貢献活動の促進や、地域を支える担い手の育成に取り組みました。
- ◆ 地域医療や介護・福祉を担う人財を確保・育成するとともに、生活支援サービスの充実につながる地域主体の取組などを促進しました。
- ◆ 地域公共交通ネットワークの構築や産直施設を核にした農産物等の集配体制づくりに取り組みました。
- ◆ 地域づくりを支える担い手の確保・育成、女性や高齢者など多様な人財が活躍できる環境づくりに取り組みました。

5 健康ライフ実現プロジェクト

- ◆ 県民の健康意識の向上や健康的な生活習慣の定着、健診受診率の向上などに取り組みました。
- ◆ 減塩や食育の推進などによる食習慣の改善、スポーツを活用した健康づくりなどに取り組みました。
- ◆ こころの病に地域全体で早期に適切な対応ができる体制づくりを進めました。

6 東日本大震災に係る復旧・復興対策

- ◆ 東日本大震災の風化防止や震災復興に対する全国からの幅広い支援を訴えるため、岩手県、宮城県及び福島県と連携して、本県の取組を情報発信しました。
- ◆ 被災地の自然・文化を活用した産業振興と交流人口の拡大を図るため、被災自治体が連携して三陸ジオパークの取組を推進しました。

7 県政一般

- ◆ 県の重点施策に活用しました。